

実の姉妹
です!

シニア世代の新しい働き方 介護助手にインタビュー!



毎日いろいろ動いているので、逆に休みの日にだらだらしてしまうのがもったいなく感じています(笑)。できるだけこの仕事を長くつづけたいですね。

介護助手
下藤久依さん(70歳)

私も姉と同じで75歳まではこの仕事をつづけたいです。実は先日大雪の日には主人が送り迎えをしてくれて、家族が応援してくれているのも助かります。

介護助手
藤本稔子さん(68歳)

姉妹2人で仲良く介護助手に!
「この仕事を
ずっとつづけたい」

取材協力:
特別養護老人ホーム コンフォール貞光

こんなコトがんばってます //

お裁縫なら
私たちにおまかせ!



縫い物に不慣れな若い職員さんが多いという施設。2人にとってボタン付けやネーム付けなどの修繕はお手のものなので、頻繁に頼られているそう。「介護助手は長年の主婦の経験も活かしています」と藤本さん。今では業務用ミシンを活用して、専門店顔負けのオーダーメイドも実践! 怪我をしてしまった方でも着脱しやすく加工した衣服を作成するなど、入所者さんがより快適に過ごせるよう2人で知恵を出し合いニーズに応えている。

介護助手になったきっかけは?
下藤 私は18年ぐらいホームヘルパーの仕事をしてきたんです。退職してからは町の事業で独居老人の安否確認をしたり、施設の利用者さんの話し相手としてボランティアに取り組んでいました。その活動の中で介護助手のパンフレットを見つけたのがきっかけです。

これまで助けた中で感じたことは?
下藤 介護職の経験はあったんですが、これまでは1対1の在宅訪問が中心でした。大きな施設で働くのは、やっぱり目配りや気配りが大切だなと感じています。それでも地域の顔見知りが多くて、楽しく働いています。

この仕事のやりがいを感じてくたさい。
下藤 毎朝の挨拶時に「今日も来てくれてありがとうございます。感謝の気持ちを感じられるのがほんまに嬉しい。1日4時間、自分の空いた時間を使って働けるのも助かっています。働きだしてから身体の調子もいいんですよ。」

特別養護老人ホーム
コンフォール貞光
施設長
松浦昭人さん



特別養護老人ホーム
コンフォール貞光
介護部長
西岡田有里さん

日々の業務はもちろんですが、パジャマを着脱しやすく加工したり、ベッド柵のカバーを作ってくれたり、お二人にしかできない仕事をしてくれて本当に助かっています。

毎月二十日にある「お大師講」という行事で、利用者さんに声かけをしてホールに誘導してくれています。昔ながらの伝統的な山の行事。若い職員も頼りにしています。

これから介護助手になりたい人へ
昔の知識を活かせる職場だと思います。
とってもいい仕事ですよ!

介護助手の仕事 1日の流れとは?



元気なシニアのみなさん!
介護助手として働いてみませんか?

*過去3年間で188名の介護助手が活躍しています。

時給制

(規定による。期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給)

**無資格
未経験**

でも参加できます!

介護助手とは?

- ・徳島県が創設したシニア向けの新しい働き方。
- ・対象はおおむね60歳以上(50代も参加可能)。
- ・労働時間は1日4時間、1ヵ月16日程度。
- ・掃除やシーツ交換など介護の補助的な業務。

まずはお問い合わせください。

徳島県社会福祉協議会

徳島市中昭和町1-2 県立総合福祉センター3F

088-625-2040